

米工だより

山形県立米沢工業高等学校

平成24年5月10日第14号

発行 校長 大津 清

新年度スタート

新入生242名を迎えて、平成24年が始まり、1ヶ月が過ぎました。今年も皆さんが大活躍してくれるのを楽しみにしております。今年も引き続き、「米工だより」を発行していきたいと思っております。どうぞご愛読ください。

スタートにあたり、素晴らしい詩「道程」を掲げます。

宇宙への夢を実現した日本人2人目の山崎直子さんは、この詩を中学時代の恩師から送られ、この詩に支えられて、多くの困難を乗り越えたといわれています。

道程

高村光太郎

僕の前に道はない
僕の後ろに道は出来る
ああ、自然よ
父よ
僕を一人立ちさせた広大な父よ
僕から目を離さないで守る事をせよ
常に父の気魄（きはく）を僕に充（み）たせよ
この遠い道程のため
この遠い道程のため

高村光太郎（1883 - 1956）は日本の彫刻家、評論家、詩人。1914年に詩集「道程」を出版。1941年に詩集「智恵子抄」を出版。彫刻の作品に「手」、「裸婦像」「乙女の像」などがある。

モンゴル人留学生と異文化交流

去る4月22日（日）13時30分から、本校の大会議室で山形大学のモンゴル人留学生と本校の生徒の交流会が行われました。和やかな雰囲気の中で素晴らしい交流会でありました。

- 次 第
- 1 開会
 - 2 学校長挨拶
 - 3 モンゴル留学生代表挨拶
 - 4 米沢工業高校生代表挨拶
 - 5 自己紹介
 - 6 伝統文化愛好会による歓迎和太鼓演奏
 - 7 モンゴル国の紹介
 - 8 米沢工業高校の紹介（専攻科生徒）
 - 9 記念撮影・ものづくり見学
 - 10 閉会



参加者 モンゴル留学生 オノンバイラル ボロルドイ（山形大学人文学部4年）
ガンスフ ゲレル（山形大学工学部2年）
バトトラガ サインブヤン（山形大学人文学部1年）
全日制生徒会 4名 伝統文化愛好会 8名
定時制 1名 専攻科生徒 3名

多くの努力を注ぎ込んだことは、すぐにその功績を手中にすることはないかもしれない。しかし、全精力を集中して学んだものは生涯忘れないであろう。
（吉田松陰、猛省録、1852）

地区総体、頑張れ。皆さんの活躍を期待します。

